

小笠原村 一般廃棄物処理施設 維持管理情報 (平成28年度)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律の一部を改正する法律（平成22年法律第34号。平成22年5月19日公布。）による、改正後の同法9条の3第6項（平成23年4月1日施行）の規定により、廃棄物処理施設の維持管理情報を下記のとおり公表します。

小笠原村 建設水道課
最終更新日：平成29年4月20日
情報の公表期間：平成32年4月30日まで

1-1. 焼却施設

施設名	父島クリーンセンター
施設住所	東京都小笠原村父島字洲崎

1-2. 焼却施設運転状況

項目	イ.焼却処理量	ロ.燃焼ガス温度等 (連続測定)				ハ.ばいじん除去日	ニ.ばい煙濃度 (ダイオキシン類は年1回以上、それ以外は6月に1回以上測定)						
	[種類] 焼却ごみ	温度	一酸化炭素		[除去箇所] 排ガス冷却室及び集塵機	測定日 /分析日	ダイオキシン類	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物		
測定場所		燃焼室出口	集塵機入口	煙突中段	測定日		煙突中段	煙突中段	煙突中段	煙突中段	煙突中段		
単位	ton	℃	℃	ppm	日	日	月/日	ng-TEQ/m ³ N	m ³ /h	g/m ³ N	mg/m ³ N	volppm	
維持管理基準		≥800	概ね ≤200	100				10	[測定毎計算値]	0.25	700 (430ppm相当)	250	
平成28年	4月	63.49	801~975	172~190	5.2~79.1	14	4,11,18,25	-	-	-	-	-	
	5月	56.53	828~978	168~189	5.8~95.5	12	2,9,12,23,30	-	-	-	-	-	
	6月	59.89	800~980	160~189	12.5~86.7	24	3,6,9,10,20,24	-	-	-	-	-	
	7月	59.87	842~980	166~193	14.5~99.7	9	4,11,18,25	-	-	-	-	-	
	8月	59.40	840~980	172~188	8.8~99.1	23	1,8,15,22,29	6/24 8/5	1.5	0.015 [9.8]	0.003	10	66
	9月	58.78	807~985	171~189	13.5~95.0	29	5,12,19,26	-	-	-	-	-	
	10月	41.53	809~980	175~188	5.0~98.0	21	3,24	-	-	-	-	-	
	11月	58.88	809~980	173~188	3.1~95.0	17	7,14,24	-	-	-	-	-	
	12月	59.39	840~980	174~190	1.1~88.0	29	5,12,19,26	11/25 12/27	-	0.015 [10]	0.003	22	86
	平成29年	1月	53.89	810~980	171~189	2.7~96.5	20	5,9,16,23,30	-	-	-	-	-
		2月	53.69	818~980	170~190	13.6~73.3	24	6,13,20,27	-	-	-	-	-
		3月	60.73	979~800	176~195	5.3~87.0	15	6,13,20,27	-	-	-	-	-

注1) 排ガス中の一酸化炭素濃度及びばい煙の測定結果は、酸素濃度12%の換算値。

注2) 固形燃料(水分、温度、外観)と固形燃料保管設備内(温度、一酸化炭素濃度、清掃年月日)に係る記録は、該当しないため表記していません。

2-1. 最終処分場（管理型最終処分場）

施設名	父島埋立処分場
施設住所	東京都小笠原村父島字洲崎

採水場所： 地下水上流側=No.1モニタリングピット
 地下水下流側=No.2モニタリングピット
 放流水=放流水槽出口

2-2. 埋立状況、地下水等の状況

項目	埋立状況			地下水、放流水等の状況										
	埋め立てた一般廃棄物			採水 及び 分析日	地下水上流側		地下水下流側		放流水					
種類	焼却灰	飛灰	合計		月/日	電気 伝導率	塩化物 イオン	電気 伝導率	塩化物 イオン	水素 イオン	BOD	COD	SS	
単位	ton	ton	ton	月/日		μs/cm	mg/L	μs/cm	mg/L	-	mg/L	mg/L	mg/L	
維持管理基準									5.8~ 8.6	≤60	≤90	≤60		
平成	4月	12.99	1.11	14.1	4/4	903	202	1,498	365	8.0	-	2.9	0.0	
28年	5月	10.00	1.44	11.4	5/1	886	197	1,500	365	7.9	-	3.4	0.1	
	6月	11.80	2.05	13.9	6/2	947	207	1,493	355	7.7	-	2.9	0.0	
	7月	13.65	1.65	15.3	7/7	986	218	1,494	351	7.7	-	2.3	2.0	
	8月	10.50	1.40	11.9	8/8	1,011	225	1,489	347	7.8	-	2.6	0.3	
	9月	12.71	1.75	14.5	9/2	1,027	230	1,493	362	7.2	-	3.2	1.7	
	10月	2.16	0.96	3.12	10/3	1,194	230	1,516	358	7.2	-	3.0	1.5	
	11月	8.97	0.64	9.61	11/1	1,068	238	1,607	386	7.3	-	2.6	0.0	
	12月	10.72	1.46	12.18	12/1	1,080	245	1,635	394	7.3	-	2.2	0.7	
	平成	1月	9.74	2.18	11.92	1/12	1,110	252	1,614	397	7.3	-	2.7	0.2
	29年	2月	9.73	1.81	11.54	2/2	1,106	248	1,621	397	7.4	-	2.1	0.6
		3月	11.07	1.31	12.38	3/1	1,112	252	1,628	397	7.3	-	2.5	0.0

※異常時に措置を講じた年月日及び内容等

注3) 地下水及び放流水は年1回の精密水質検査・ダイオキシン類測定を行い、結果は別紙にて公表します。

2-3. 埋立地、浸出液処理設備、その他施設の状況

点検箇所	点検日	擁壁等	遮水工	調整池 (調整槽)	浸出液 処理 設備	導水管 等防凍 措置	点検結果凡例	
							○：異常なし ×：異常あり -：亜熱帯気候のため防凍措置無し	
平成	4月	4/4	○	○	○	○	※異常時に措置を講じた年月日及び内容等	
28年	5月	5/1	○	○	○	○		
	6月	6/2	○	○	○	○		
	7月	7/7	○	○	○	○		
	8月	8/8	○	○	○	○		
	9月	9/2	○	○	○	○		
	10月	10/3	○	○	○	○		
	11月	11/1	○	○	○	○		
	12月	12/1	○	○	○	○		
	平成	1月	1/12	○	○	○		○
	29年	2月	2/2	○	○	○		○
		3月	3/1	○	○	○		○

2-4. 残余の埋立容量

計測日	平成28年4月1日
残余容量	10,324m ³

2-2. 埋立状況、地下水等の状況 (別紙)

計量の対象	計量の結果			維持管理基準値(基準省令)		
	地下水 上流側	地下水 下流側	放流水	地下水等	放流水	
現地調査項目	採水年月日	平成28年6月25日	平成28年6月25日	平成28年6月25日	-	-
	外観	無色透明	無色透明	無色透明	-	-
	臭気	無臭	無臭	無臭	-	-
	気温 ℃	29.5	31.0	31.0	-	-
	水温 ℃	27.5	31.0	27.5	-	-
	ダイオキシン類 pg-TEQ/L	0.00059	0.00023	0.00036	1以下	10以下
地下水の水質汚濁に係る環境基準	アルキル水銀 mg/L	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	検出されないこと	検出されないこと
	総水銀 mg/L	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005以下	0.005以下
	カドミウム mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.003以下(水濁法)	0.03以下(水濁法)
	鉛 ¹⁾ mg/L	0.008	0.015	0.005	0.01以下	0.1以下
	六価クロム mg/L	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.05以下	0.5以下
	砒素 mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01以下	0.1以下
	全シアン ²⁾ mg/L	0.1未満	0.1未満	0.1未満	検出されないこと	1以下
	ポリ塩化ビフェニル mg/L	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	検出されないこと	0.003以下
	トリクロロエチレン mg/L	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.03以下	0.3以下
	テトラクロロエチレン mg/L	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.01以下	0.1以下
	ジクロロメタン mg/L	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02以下	0.2以下
	四塩化炭素 mg/L	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002以下	0.02以下
	1,2-ジクロロエタン mg/L	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.004以下	0.04以下
	1,1-ジクロロエチレン mg/L	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.1以下	1以下
	シス-1,2-ジクロロエチレン mg/L	-	-	0.004未満	-	0.4以下
	1,2-ジクロロエチレン ³⁾ mg/L	0.004未満	0.004未満	-	0.04以下	-
	1,1,1-トリクロロエタン mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	1以下	3以下
	1,1,2-トリクロロエタン mg/L	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.006以下	0.06以下
	1,3-ジクロロプロペン mg/L	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002以下	0.02以下
	チウラム mg/L	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.006以下	0.06以下
	シマジン mg/L	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.003以下	0.03以下
	チオベンカルブ mg/L	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02以下	0.2以下
	ベンゼン mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01以下	0.1以下
	セレン mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01以下	0.1以下
	1,4-ジオキサン mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05以下	0.5以下
	塩化ビニルモノマー mg/L	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002以下	-
ホウ素 mg/L	0.11	0.15	0.42	1以下[水濁法]	50以下	
フッ素 mg/L	0.1未満	0.1未満	0.2	0.8以下[水濁法]	15以下	
硝酸性窒素 mg/L	0.61	0.67	1.40	10以下(硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素として)[水濁法]	-	
亜硝酸性窒素 mg/L	0.01未満	0.01未満	0.01未満	-	-	
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物 mg/L	0.63	0.69	1.4	-	200以下 ⁴⁾	
電気伝導率 mS/m	77	140	280	-	-	
塩化物イオン濃度 mg/L	170	330	790	-	-	
過マンガン酸カリウム消費量 mg/L	3	4	9	-	-	
放流水追加工項目	水素イオン濃度(pH) pH	-	-	7.6(24.0℃)	-	5.8以上8.6以下
	有機燐化合物 mg/L	-	-	0.1未満	-	1以下
	生物化学的酸素要求量(BOD) mg/L	-	-	0.8	-	60以下
	化学的酸素要求量(COD) mg/L	-	-	2.7	-	90以下
	浮遊物質(SS) mg/L	-	-	2	-	60以下
	n-ヘキサン抽出物質(鉱油類) mg/L	-	-	0.5未満	-	5以下
	n-ヘキサン抽出物質(動植物油脂類) mg/L	-	-	0.5未満	-	30以下
	フェノール類 mg/L	-	-	0.005未満	-	5以下
	銅 mg/L	-	-	0.01未満	-	3以下
	亜鉛 mg/L	-	-	0.02	-	2以下
	溶解性鉄 mg/L	-	-	0.08未満	-	10以下
	溶解性マンガン mg/L	-	-	0.01未満	-	10以下
	クロム mg/L	-	-	0.03未満	-	2以下
	大腸菌群数 個/cm3	-	-	1未満	-	日間平均3,000個
窒素 mg/L	-	-	1.8	-	120(日間平均60)	
リン mg/L	-	-	1.3	-	16(日間平均8)	

備考 1) 地下水の鉛に係る着工前の環境影響評価時(H8.2/21)の測定値は 0.091mg/l。

2) 全シアンに係る基準値については、最高値とする。

3) シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレンの合計量。

4) アンモニア性窒素に0.4を乗じたもの、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量。